

『企業会計』推薦論文選考制度 覚書

2011年6月26日 日本原価計算研究学会常任理事会

- ① 学会幹事は、当年度刊行の『原価計算研究』より若手会員の論文リストを作成した上で、当該誌の担当レフリーにリストを送付し、優秀論文の推薦を依頼する。(2010年度は3本以内。期間は3週間以内)
- ② 学会幹事は、担当レフリーの回答結果に基づき、若手会員論文リストに推薦結果を記入した第2段階選考リストを作成する。
- ③ 会長および副会長は、審査委員会を開催し、第2段階選考リストを参考に、優秀論文1～2本を選定する。

(選考上の注意)

- (1) 学会賞受賞論文は、本選考の対象外とする。
- (2) 著書のある若手会員について、選考対象とするか否かは、事情を考慮して、選考時に決定する。